

令和3年度

社会福祉法人
守谷市社会福祉協議会
事業報告書



自 令和3年4月 1 日

至 令和4年3月31日

事 業 報 告

近年、守谷市においては人口の増はあるものの、少子・高齢化、高齢者の単身や高齢者夫婦のみ世帯の増加などのより、家族形態の変容や地域コミュニティの弱体化などで人と人の繋がり希薄化が進む中、昨年から続く、新型コロナウイルス感染により市民の生活様式や働き方も大きく転換し、失業等による生活困窮や社会的孤立、引きこもりや虐待など、福祉サービスだけでは解決に至らないような新たな生活課題及び福祉課題の相談が増加しました。

このような状況の中、守谷市社会福祉協議会（以下、「守谷市社協」という。）においては、子どもから高齢者、障がい児者や生活困窮世帯等に至るまで、全市民が幸せに暮らせるように、行政や民生委員・児童委員をはじめ、多くの市民の方々と様々な関係機関の皆様にもご協力をいただきながら、感染予防対策を講じ、地域福祉活動を展開してまいりました。

特に、新型コロナウイルス感染に伴う生活福祉資金特例貸付の守谷市社協での取扱い申請件数は、令和2年度から累計で1,005件、402,770,000円に達しましたが、未だ新型コロナ禍で支援が必要とされているため、申請期間が令和4年8月末まで延長され、借受者への継続的な支援を行っています。

事業計画において、5つの重点項目として掲げた（1）地域福祉活動の推進（2）支部社協の支援（3）ボランティア活動の推進（4）在宅福祉サービスの充実強化（5）社協事業の検証と基盤整備については、地域での活動が制限されたことにより、一部の事業において十分に取り組むことができませんでした。

しかしながら、地域の課題解決に向け、各地区のまちづくり協議会及び支部社協とも連携し、最終年度の「第2期守谷市地域福祉活動計画」を推進するとともに「第3期守谷市地域福祉活動計画」の策定をしました。

受託事業の地域ケアシステム推進事業や日常生活支援事業においては、引き続き支援を行いました。また、新たに受託した生活困窮者自立支援事業「家計相談支援事業」においても家計に課題を抱える生活困窮者の早期再生に向けた支援を行いました。

生きがい活動支援事業（げんき館・ミナーデげんき館）においては、新型コロナウイルス感染拡大予防対策のため、事業が休止や半日実施などの影響が出ました。

介護保険事業につきましては、居宅介護支援事業、訪問介護事業ともに厳しい状況が続いています。特に、居宅介護支援事業所においては、毎年赤字となっていることから、令和3年度に閉鎖する方向で進めることで理事会及び評議員会の承認をいただきましたが、行政からの要請により令和4年度も継続することになりました。

訪問介護事業の介護保険においては、要支援から要介護1の利用者数、利用時間数は増えていますが、障がい福祉サービスの利用者は横ばいでなおかつ、入院等により利用時間数が約100時間減になり、介護保険及び障害福祉サービスの収入は概ね昨年度とほぼ同額で、介護保険事業活動全体の当期末収支が**マイナス**4,465,819円となりました。

今後の事業の存続については、居宅介護支援事業所は廃止に向け事業を縮小し、訪問介護事業所は事業継続のため、ホームヘルパーの人材確保に取り組んでまいります。

○実施事業

1. 法人運営事業

(1) 理事会 期 日	4回開催 主 な 報 告 ・ 議 案
<p>・ R 3. 6. 4</p>	<p>・ 守谷市役所 庁議室</p> <p>・ 出席理事：11名 欠席理事：4名 出席監事：1名 欠席監事：1名</p> <p>1) 令和2年度社会福祉法人守谷市社会福祉協議会介護保険事業訪問介護区分会計補正予算（専決第5号）</p> <p>2) 令和2年度社会福祉法人守谷市社会福祉協議会介護保険事業居宅介護支援事業区分会計補正予算（専決第6号）</p> <p>3) 令和2年度社会福祉法人守谷市社会福祉協議会受託事業地域ケアシステム事業区分会計補正予算（専決第7号）</p> <p>4) 令和2年度社会福祉法人守谷市社会福祉協議会徴収不能欠損処理</p> <p>5) 令和2年度社会福祉法人守谷市社会福祉協議会事業報告</p> <p>6) 令和2年度社会福祉法人守谷市社会福祉協議会収入支出決算報告</p> <p>7) 社会福祉法人守谷市社会福祉協議会定款の一部変更</p> <p>8) 社会福祉法人守谷市社会福祉協議会非常勤・嘱託職員就業規程の一部改正</p> <p>9) 社会福祉法人守谷市社会福祉協議会委員会規程の改正</p> <p>10) 令和3年度社会福祉法人守谷市社会福祉協議会第1回評議員会の開催招集及び提案議案</p> <p>11) 社会福祉法人守谷市社会福祉協議会評議員選任候補者名簿（案）</p> <p>12) 社会福祉法人守谷市社会福祉協議会理事及び監事選任候補者名簿（案）</p> <p>13) 社会福祉法人守谷市社会福祉協議会評議員選任・解任委員選任候補者名簿（案）</p>
<p>・ R 3. 6. 24</p>	<p>・ 守谷市民交流館 多目的ホール</p> <p>・ 出席理事：12名 欠席理事：3名 出席監事：2名</p> <p>1) 社会福祉法人守谷市社会福祉協議会会長・副会長の選定</p>
<p>・ R 3. 9. 30</p>	<p>・ 守谷中央図書館 視聴覚室</p> <p>・ 出席理事：14名 欠席理事：1名 出席監事：2名</p> <p>1) 令和3年度社会福祉法人守谷市社会福祉協議会 法人運営事業善意銀行サービス区分会計補正予算（専決第1号）</p> <p>2) 令和3年度社会福祉法人守谷市社会福祉協議会 法人運営事業法人運営事業サービス区分会計補正予算（専決第2号）</p> <p>3) 守谷市社協居宅介護支援事業所の廃止</p>

期 日	主 な 報 告 ・ 議 案
<p>・ R 4. 3. 8</p>	<p>・ 守谷市役所 庁議室</p> <p>・ 出席理事：14名、欠席理事：1名 出席監事：2名</p> <p>1) 守谷市社協居宅介護支援事業所の閉鎖</p> <p>2) 第3期守谷市地域福祉計画・地域福祉活動計画</p> <p>3) 令和3年度社会福祉法人守谷市社会福祉協議会相談・援護事業福祉サービス利用援助事業区分会計補正予算</p> <p>4) 令和3年度社会福祉法人守谷市社会福祉協議会相談・援護事業日常生活自立支援事業区分会計補正予算</p> <p>5) 令和3年度社会福祉法人守谷市社会福祉協議会法人運営事業退職手当積立金区分会計補正予算</p> <p>6) 守谷市社会福祉協議会地域福祉基金の運用</p> <p>7) 令和4年度社会福祉法人守谷市社会福祉協議会事業計画（案）</p> <p>8) 令和4年度社会福祉法人守谷市社会福祉協議会収入支出予算（案）</p> <p>9) 守谷市社協居宅介護支援事業所運営規程の一部改正</p> <p>10) 守谷市社協ヘルパーステーション運営規程の一部改正</p> <p>11) 守谷市社協ヘルパーステーション障害福祉サービス事業運営規程の一部改正</p> <p>12) 社会福祉法人守谷市社会福祉協議会任期付職員（正規外）給与規程（案）の制定</p> <p>13) 令和3年度社会福祉法人守谷市社会福祉協議会第3回評議員会の開催招集及び提案議案</p> <p>14) 役員等賠償責任保険契約</p>

- (2) 監 査
- 1回開催（いきいきプラザ・げんき館：出席監事：2名）
- ・ R 3. 5. 21
- 1) 令和2年度社会福祉法人守谷市社会福祉協議会事業及び収入支出決算監査

(3) 評議員会 3回開催

期 日	主 な 報 告 ・ 議 案
<p>・ R 3. 6. 23</p>	<p>・ 守谷市民交流館 多目的ホール</p> <p>・ 出席評議員：18名 欠席評議員：13名 出席監事：2名</p> <p>1) 令和2年度社会福祉法人守谷市社会福祉協議会介護保険事業訪問介護区分会計補正予算（専決第5号）</p> <p>2) 令和2年度社会福祉法人守谷市社会福祉協議会介護保険事業居宅介護支援事業区分会計補正予算（専決第6号）</p> <p>3) 令和2年度社会福祉法人守谷市社会福祉協議会受託事業地域ケアシステム事業区分会計補正予算（専決第7号）</p> <p>4) 令和2年度社会福祉法人守谷市社会福祉協議会徴収不能欠損処理</p>

期 日	主 な 報 告 ・ 議 案
<p>・ R 3. 6. 23</p>	<p>5) 令和2年度社会福祉法人守谷市社会福祉協議会事業報告 6) 令和2年度社会福祉法人守谷市社会福祉協議会収入支出決算報告 7) 社会福祉法人守谷市社会福祉協議会定款の一部変更 8) 社会福祉法人守谷市社会福祉協議会非常勤・嘱託職員就業規程の一部改正 9) 社会福祉法人守谷市社会福祉協議会委員会規程の改正 10) 社会福祉法人守谷市社会福祉協議会理事及び監事の選任</p>
<p>・ R 3. 9. 30</p>	<p>・ 守谷中央図書館 視聴覚室 ・ 出席評議員：28名 欠席評議員：3名 1) 令和3年度社会福祉法人守谷市社会福祉協議会 法人運営事業 善意銀行サービス区分会計補正予算（専決第1号） 2) 令和3年度社会福祉法人守谷市社会福祉協議会 法人運営事業 法人運営事業サービス区分会計補正予算（専決第2号） 3) 守谷市社協居宅介護支援事業所の廃止</p>
<p>・ R 4. 3. 28</p>	<p>・ 守谷市民交流館 多目的ホール ・ 出席評議員：24名 欠席評議員：7名 1) 守谷市社協居宅介護支援事業所の閉鎖 2) 役員等賠償責任保険契約 3) 第3期守谷市地域福祉計画・地域福祉活動計画 4) 令和3年度社会福祉法人守谷市社会福祉協議会相談・援護事業 福祉サービス利用援助事業区分会計補正予算 5) 令和3年度社会福祉法人守谷市社会福祉協議会相談・援護事業 日常生活自立支援事業区分会計補正予算 6) 令和3年度社会福祉法人守谷市社会福祉協議会法人運営事業 退職手当積立金区分会計補正予算 7) 守谷市社会福祉協議会地域福祉基金の運用 8) 令和4年度社会福祉法人守谷市社会福祉協議会事業計画（案） 9) 令和4年度社会福祉法人守谷市社会福祉協議会収入支出予算（案） 10) 守谷市社協居宅介護支援事業所運営規程の一部改正 11) 守谷市社協ヘルパーステーション運営規程の一部改正 12) 守谷市社協ヘルパーステーション障害福祉サービス事業運営規程の一部改正 13) 社会福祉法人守谷市社会福祉協議会任期付職員（正規外）給与規程（案）の制定</p>

(4) 各種委員会

・ R 3. 10. 20

1回開催

(守谷市役所 大会議室：第1回各種委員会：実施計画)

※新型コロナウイルス感染予防対策のため2回目は開催せず

(5) 配分委員会 1回開催

- ・R 3.11.24 (いきいきプラザ・げんき館：令和3年度歳末贈呈金配分検討)

(6) 支部長・副支部長会議 開催せず

- ※新型コロナウイルス感染予防対策のため、令和3年度法人会員会費募集は振込みでの協力依頼

(7) 評議員選任・解任委員会 1回開催

- ・R 3. 6. 4 (書面決議：第7回守谷市社会福祉協議会評議員の選任)

(8) 貸付事業

- ・貸付相談件数 延べ1,769件
- ・貸付調査委員会 1回開催

①低所得世帯等小口資金貸付(守谷市社協貸付)

- ・申請件数 10件 金額 200,000円

②生活福祉資金貸付(茨城県社協貸付)

※生活福祉資金貸付、新型コロナウイルスに伴う緊急小口資金・総合支援資金(延長含む)、再貸付の各資金の申請については、基本、守谷市社協にて申請となります。貸付決定後の貸付金については、茨城県社会福祉協議会からの直接貸し付けとなります。

・福祉資金	申請件数	1件	金額	83,000円
・総合支援	申請件数	0件	金額	0円
・教育支援資金	申請件数	1件	金額	2,898,000円
・不動産担保	申請件数	0件	金額	0円

◎新型コロナウイルスに伴う緊急小口資金・総合支援資金特例貸付

・緊急小口資金	申請件数	99件	金額	19,350,000円
・総合支援資金	申請件数	119件	金額	61,350,000円
・総合支援延長	申請件数	42件	金額	22,900,000円
・再貸付	申請件数	79件	金額	43,450,000円

※新型コロナウイルスに伴う緊急小口資金・総合支援資金・延長・再貸付の守谷市社協における総申請件数 339件 総申請金額 147,050,000円

2. 調査普及宣伝事業

(1) 広報活動

- ・ 広報紙「社協だより」発行：年4回（4月・7月・10月・1月）
（発行部数：@22,500部×4回＝90,000部）
- ・ 社協情報の周知、情報提供のためホームページ活用（随時更新）
- ・ 支部事業説明会と通じて区長や民生委員等に「社協事業案内冊子」を配布
- ・ 社協PRDVD「あなたと共に福祉のまちづくり」の貸出・活用

(2) 守谷市ふくしまつり（守谷市ふくしまつり実行委員会・守谷市・社協共催）

※新型コロナウイルス感染拡大予防のため、開催せず

(3) 社会福祉協議会会員募集

- ・ 一般会員：12,203件 特別会員：45件
- ・ 法人会員：102社（新型コロナウイルス感染予防のため、各支部役員等の訪問による募集見送り、振り込みでの協力依頼）

3. 地域福祉活動推進事業

(1) 地域福祉活動計画：

各地区まちづくり協議会との協働事業として取り組まれましたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響もあり、各地区とも計画事業の取組み中止や見送り（一部取組み抜粋報告）

・みずき野地区

主な活動：みずき野ひろば、ふるさとみずき野朝市、お買い物サポート
みずき野（互助輸送公用車）、貸出事業、防災訓練、見守り活動
（支部：敬老の日、クリスマス、子ども会・育成会支援）、どんど焼き

・守谷地区（A・B・C・D・E地区）

主な活動：各地区広報紙発行、親子ふれあいひなまつり、おはなし会・手遊び、わくわく体操、地域敬老行事（A・B・C・Eブロック：記念品配布）、地域協働・花壇花苗植え等

・高野地区（まちづくり協議会総会全体会、各部会会議）

主な活動：絆づくり部会、高野地区敬老行事（記念品配布）、高野地区広報紙「きずな」発行、地域福祉部会、防災・防犯部会、互助輸送プロジェクトチーム、利根川河川敷整備プロジェクト

- ・大野地区（まちづくり協議会総会、役員会月1回）
 主な活動：敬老行事（記念品配布）、大野地区地域防災訓練・認知症声かけ
 模擬訓練、広報紙「大野地区まちづくり協議会」発行
- ・大井沢地区（全体会4回、各地区：西板戸井、東板戸井、立沢、大山新田、大木）
 主な活動：あわんとり（どんと焼き）、敬老行事（記念品配布）、防災備品
 整備、防災訓練
- ・北守谷地区
 主な活動：どこでも茶屋ぶらぶら亭（大山公園：13回）、くわがた亭（くわ
 がた公園：7回）、多世代交流（フリーマーケット・大山公園：3
 回）、地域福祉部会（助け合い組織、子ども見守り、子ども食堂支
 援）、防災・防犯・交通安全部会、北守谷地区敬老行事（記念品配
 布）、広報紙「ふれあい北守谷」発行

（2）福祉教育推進

- ・市内小・中学校・高等学校福祉活動助成（1校あたり：3万円限度）
 （15校中14校が申請・助成）
- ・市内小学校での福祉体験学習支援（4校）

（3）福祉団体助成

- ・守谷市ボランティア協会
- ・母子保健推進委員会（乳幼児歯ブラシ配布協力）
- ・守谷市障害児父母の会
 ※ひこうせん保護者会は、活動縮小のため助成辞退、みんなで楽しむクリスマス
 会は、新型コロナウイルス感染予防のため、開催せず

（4）住民参加型在宅福祉サービス（ほほえみサービス）

- ・地域の方々の協力で行う会員方式の有償家事援助サービス
- ・利用登録会員：9名 協力登録会員：23名
- ・利用延べ件数：153件 利用時間数：194時間
※緊急事態宣言等に合わせ、新型コロナウイルス感染拡大予防対策のため、
 令和3年8月6日から10月13日までと令和4年1月27日から3月
 21日まで、事業休止
- ・ほほえみサービス協力会員養成・研修講座（3回コース）
 受講生：12名（新規：4名、既存：8名）

4. 相談、援護事業

(1) ふくし相談 (毎月第1月曜日 午後2時～4時)

年金労務相談 (毎月第2月曜日 午後2時～4時)

◇開設日数：25日 相談利用件数：10件

(2) 電話相談 (毎週金曜日 午前10時～午後3時)

◇開設日数：49日 相談利用件数：21件

(3) ふれあい電話訪問 (隔週火曜日・水曜日 午後1時～午後3時)

・ひとり暮らし高齢者等の安否確認等をボランティア(傾聴ボランティア・ジャスミン)の協力のもと実施

◇開設日数：45日 訪問利用者登録件数：6件

(4) 児童福祉関係

- | | | |
|-----------------------|------|------|
| ・新入学児童祝品(ノート2冊)の贈呈 | 配布者数 | 716名 |
| ・新生児祝(乳幼児用歯ブラシセット)の贈呈 | 配布者数 | 528名 |

(5) 法外援護(1件あたり300円)

◇利用件数 0件 金額： 0円

(6) 日常生活自立支援事業(茨城県社協委託事業)

- ・判断能力が不十分な方を対象に、福祉サービスの利用援助や金銭管理などのサービスを行うための相談、専門員、生活支援員との連絡調整
- ・利用者数：33名(内訳：認知：5名、精神：15名、知的：13名、その他：0名)
- ・福祉サービス訪問：1,660回、調整：415件 延べ回数：2,075回

(7) 家計改善支援事業(生活困窮者自立支援事業：守谷市委託事業)

- ・家計に課題を抱える生活困窮世帯や生活保護世帯に対し、家計の状況を明らかにし、課題を把握して家計の再生に向け、必要な情報提供や専門的な助言
- ・登録者数：10名(内訳：生活困窮者：2名、被保護者(生活保護者)：8名)
- ・相談件数：89件(内訳：生活困窮者：7世帯・33件、被保護者(生活保護者)：10世帯・56件)

5. ボランティア活動促進事業

(1) ボランティア活動の推進

- ・ボランティア相談、連絡調整、情報提供
- ・育成活動、交流研修会
- ①ボランティア協会会員研修会 中止

- ②ボランティア協会運営委員会 5回
- ③高野地区子どもヘルパー事業（高野支部・高野地区まちづくり協議会）中止
- ④ボランティア活動保険への加入・促進 加入者：1,187名
（保険料の一部（100円）を本会善意銀行から助成支援）
- ⑤守谷市ボランティア協会活動助成

（2）善 意 銀 行

- ・金銭預託件数 32件 金額 1,683,249円
（プルタブ換金：50kg：4,400円も含む）
- ・物品預託件数 143件（使用済み切手・テレカ、プルタブ、未使用タオル・石鹸・ハガキ、書損じハガキ、玄米、野菜他）
- ・金銭払出件数 18件 金額 2,019,632円
（福祉車両維持費、ボランティア活動保険助成金、ボランティア活動印刷機リース料、ふれあい電話訪問事業、地域福祉活動助成金等）
- ・物品払出件数 27件（払出先：茨城県社会福祉協議会、在宅援護者、市内福祉施設等）

（3）福祉車両、福祉機器等の貸出

- ・福祉車両貸出（通院、外出、移送等） 件数：48件
- ・福祉機器延べ貸出（車いす：229台、点字板：0台、白杖：58本、アイマスク：58枚、インスタントシニア器具：20セット）

（4）入れ歯リサイクル事業

- ・不要になった入れ歯やアクセサリーなどの貴金属を精製、換金し、ユニセフを通じ、恵まれない子供たちへ、また、東日本大震災孤児を支援する事業へ協力・回収ボックスを設置
- ◇換金総額：11,211円（内4,484円が手数料として守谷市社協事業費へ）

（5）フードバンクシステム促進事業

- ・賞味期限内で安全で食べられるにも関わらず、規格外、包装ミスなど、様々な理由で流通できず、廃棄されてしまう食品を関連企業や農家などから、また、家庭などで眠っているお米や缶詰、調味料などを寄付していただき、必要としている施設や団体、生活困窮世帯等に無償で提供する事業

◇NPO法人フードバンク茨城事業

市民から寄せられるフードバンク茨城「きずなBOX」（守谷市役所・保健センター・文化会館）を設置し、寄せられた食品等は、一旦、NPO法人フードバンク茨城に届け、県内の生活困窮世帯や福祉施設、支援団体等の支援に活用され、守谷市内で必要とする生活困窮世帯に応じて、守谷市社協で預かり、提供しています。

「きずなBOX」への寄付食品総量：約1,848kg

◇ (株) カスミフードバンク事業

市内系列4店舗（松ヶ丘店・イオンタウン守谷店・守谷テラス店・ストッカー守谷店）で、店舗内での商品の入れ替えやパッケージの破損など、賞味期限及び品質に問題ない食品等を廃棄せず、守谷市社協で預かり、生活困窮世帯や子ども食堂、福祉施設等に提供しています。

カスミ4店舗からの寄付食品総量：約153kg

- ◆利用状況：守谷市社協でフードバンク茨城、カスミから食品の提供を受け、
配布した生活困窮世帯等件数：52世帯・113回
配布食品総量：約520kg

6. 共同募金配分事業

(1) 高齢者福祉関係

- ・R 3. 5. 20 守谷市元気わくわくスポーツ大会（常総広域運動公園）中止
 - ・R 3. 10. 13 高齢者世帯ふれあい1日遠足 中止
 - ・R 3. 10. 14 いばらきねんりんスポーツ大会（笠松総合運動公園）中止
 - ・R 3. 11. 10 ひとり暮らし高齢者ふれあい遠足 笠間・水戸方面・参加者49名
- ※全国ねんりんピックぎふ大会（グラウンド・ゴルフ）参加予定者1名 中止

(2) 児童福祉関係

- ・ひとり親、要・準要保護児童・生徒への福祉対策(入学卒業祝)
贈呈者数 53名
- ・ひとり親子ふれあい交流事業（1日遠足）中止

(3) 障がい児者福祉関係

- ・R 3. 7. 3・4 第14回買ってNetバザール開催（イオンタウン守谷）
（参加数：11障がい児者施設・団体）
※新型コロナウイルス感染拡大予防のため、施設・団体、開催日各1日のみ参加
 - ・伊奈特別支援学校（守谷地区会）との交流事業
 - ・市内小・中学校特別支援学級・伊奈特別支援学校（守谷地区会）の「みんなで楽しむクリスマス会」事業支援
- ※上記2事業とも、新型コロナウイルス感染拡大予防のため中止

(4) 福祉教育推進関係

- ・市内小中学校・高校福祉教育担当者研修会
- ※新型コロナウイルス感染拡大予防のため中止

(5) 災害援護(火災見舞金)

◇対象件数 1件 見舞金額 20,000円

(6) 歳末配分贈呈事業

(ひとり暮らし高齢者・障がい児者・交通遺児・準要保護家庭)

◇贈呈者数 294件 贈呈金額 3,161,600円)

※新型コロナウイルス感染拡大予防のため、民生委員・児童委員による訪問ではなく、振込みによる贈呈を実施

7. 受託事業

(1) 地域ケアシステム推進事業

・医師、訪問看護、福祉施設、民生委員・児童委員、ボランティア、行政関係者を
会議員として調整会議、研修会

・調整会議 4回 講演会・研修会 1回

ファミリーケア 11件、ケアチーム数 138チーム、クイック会議 590回、
延べ相談件数 1,643件

(2) 生きがい活動支援事業

①いきいきプラザ・げんき館利用状況（開館日：月曜日から金曜日）

高齢者介護予防施設として対象高齢者が週1回利用し、ボランティアの協力のもと、さまざまな活動や体操などを実施

◇利用状況：利用登録人数 38名 延べ利用人数 971名

②ミ・ナーデげんき館利用状況（開館日：月曜日・火曜日・水曜日・金曜日）

南守谷児童センターミ・ナーデを利用し、対象高齢者が週1回利用し、ボランティア協力のもと、さまざまな活動や体操などを実施

◇利用状況：利用登録人数 18名 延べ利用人数 447名

(利用者減により、現在は火曜日利用者を月曜日に統合)

※両館とも、新型コロナウイルス感染拡大予防対策のため、令和3年8月16日から9月12日まで事業休止。また、令和2年6月22日から午前のみで実施していたが、令和3年11月1日より1日活動再開

8. 介護保険事業

(1) 守谷市社協居宅介護支援事業所

- ・居宅介護支援事業（要介護1から要介護5） 担当利用者数：29名
- ・介護予防居宅介護支援事業（要支援1・2） 担当利用者数：12名

(2) 守谷市社協ヘルパーステーション

- ・訪問介護事業（要介護1から要介護5） 担当利用者数：28名
- ・介護予防訪問介護事業（要支援1・2） 担当利用者数：17名

9. 障害福祉サービス事業

(1) 守谷市社協ヘルパーステーション

- ・居宅（訪問）介護事業 担当利用者数：18名
- ・同行援護事業 担当利用者数：2名

10. その他事業

(1) 社会福祉基金

- ・取扱件数 0件 金額 0円

(2) 表彰関係

- ・R 3.10.27 第71回 茨城県社会福祉大会（ザ・ヒロサワシティ会館）

◇守谷市からの顕彰者 茨城県知事表彰：5名

茨城県社協会長表彰：9名

茨城県共募会長表彰：2名

※新型コロナウイルス感染拡大予防のため大会中止

(3) 生活困窮世帯支援事業

守谷ライオンズクラブ・**守谷市商工会**と共催で、新型コロナウイルスの影響を受けている市内ひとり親世帯や準要保護世帯の希望世帯、子ども食堂に市内協賛協業や団体、個人からの寄付金やお米、食料品、「セブン-イレブン店舗改装時等に発生する在庫商品（食料品・日用品）」（社会福祉貢献活動に係る寄贈品）に加え、守谷市社協事業費や茨城県社協特別助成金、共同募金特別助成金なども活用し、食料品や生理用品等を購入。12月の配布時には、児童福祉委員作成のクリスマスカードやクリスマスお菓子セット、ケーキ引換券（1,500円分）などを添えて配布

- ・R 3. 7.22 ～ 7.31 第2弾「もりやもぐもぐ応援バッグ」

配布世帯数：156世帯

（1世帯当たり約10,000円程度：米5kg・食料品・日用品・生理用品）（事業費：1,026,227円）

- ・R 3.12.19 ～12.22 第3弾「もりやもぐもぐ応援バッグ」

配布世帯数：186世帯

（1世帯当たり約15,000円程度：米15kg・食料品・日用品・生理用品）（事業費：1,584,452円）

令和 4 年 6 月 日

社会福祉法人
守谷市社会福祉協議会
会 長 松 丸 修 久